

## “新たな成長ステージへの飛躍に向けて”

新しい自己資本比率規制（バーゼルⅡ）の適用や、「貯蓄から投資へ」の政府方針を踏まえた動きなど、金融環境は大きく変化してしています。また、地域を越えた競合の激化や、他業態からの金融分野への参入の拡大など、銀行の競争環境は一段と厳しさを増しています。

当行は、経営環境が大きく変化するなか、お客様、地域の皆様、株主の皆様から一層の信頼をいただき、さらに強固な経営基盤を構築していくため、「第9次中期経営計画」を推進しています。

### ■第9次中期経営計画：計画期間 平成17年4月1日～平成20年3月31日（3年間）

#### 質の高い総合金融サービス業

##### 目指す姿

「第9次中期経営計画」では、これまでに整備した健全性・効率性の基盤をベースとして、新たな成長ステージへと飛躍を図り、地域・企業の発展、家計の豊かさの実現をサポートできる「質の高い総合金融サービス業」を目指しています。

- お客様のニーズを良く知り、的確に行動いたします。（お客様の満足度向上）
- 収益性・健全性を高め、株主価値の向上を実現いたします。（株主の皆様の満足度向上）
- 一人ひとりが成長し、組織活力の向上を図ります。（従業員の満足度向上）

##### 基本目標

##### 収益力の強化 （粗利益の増強）

##### 組織力の向上

##### 経営管理の高度化

持続的な成長、企業価値の向上を図り、「質の高い総合金融サービス業」を実現するため、「収益力の強化（粗利益の増強）」「経営管理の高度化」「組織力の向上」を基本目標として、各種施策を展開しています。また、信頼を基盤とするサービス業として、金融取引のセキュリティ向上とコンプライアンスのさらなる徹底を図ってまいります。

## ●地域密着型金融推進計画への取り組み

地域経済は、地域金融機関の存立基盤であり、地域への円滑な金融サービスのご提供を通じて、地域経済・社会の発展に貢献していくことが、地域金融機関の社会的使命です。

こうした認識のもと、平成17・18年度を計画期間として「地域密着型金融推進計画」を策定し、

### ①事業再生・中小企業金融の円滑化

### ②経営力の強化

### ③地域のお客様の利便性向上

を中心に取り組んできました。

引き続き、お客様の利便性向上や顧客保護の態勢整備を図るとともに、地域密着型金融の推進に注力するなかで、お客様への最適な金融商品・サービスの円滑な提供に努め、地域経済の活性化に貢献してまいります。

## ■地域密着型金融推進計画における主要な取り組み

### ①事業再生・中小企業金融の円滑化

- \* 中小企業金融の円滑化、中小企業取引の拡大
- \* 創業・新事業支援の強化
- \* 経営相談機能の強化
- \* お取引先企業の経営改善支援・事業再生支援
- \* 人材の育成

### ②経営力の強化

- \* コンプライアンス態勢の強化
- \* 統合リスク管理態勢の充実
- \* バーゼルⅡへの対応
- \* 収益管理態勢の充実
- \* ITの戦略的活用
- \* 財務報告に関する内部体制の確立

### ③地域のお客様の利便性向上

- \* ディスクロージャー誌、ホームページ等を活用した情報開示の拡大
- \* お客様のご意見・ご要望の経営施策(お客様への接遇、商品等)への反映
- \* 地域再生に向けた取り組み支援

## ■数値目標および実績(平成17・18年度)

「地域密着型金融推進計画」では数値目標を掲げ、取り組みを進めてきました。

2年間の実績は以下のとおりです。

項 目	目 標	実 績
創 業 ・ 新 事 業 支 援 件 数	20件	28件
情 報 営 業 の 成 約 件 数	400件	821件
お 取 引 先 企 業 の 経 営 改 善 支 援	対象企業の20%の経営改善	対象企業の17%の経営改善 (対象先441先中75先)*
お 取 引 先 企 業 の 事 業 再 生 支 援	40先	43先
中堅・中小企業の取引拡大(新規先数、金額)	4,000先、1,000億円	6,145先、1,961億円
中小企業診断士・経営コンサルタントの育成	10名	11名

※上記記載の取引先のほか、経営改善支援の実施により平成19年3月末時点で完済となった取引先等が14先あり、これを考慮すれば、対象企業の20.1%の経営改善が図られています。